

令和6年度

事業報告書

大坂下公園プール・野庭中央公園プール

指定管理者：  株式会社フクシ・エンタープライズ

(事業報告書様式1)

1. 施設概要

公園名	野庭中央公園プール
所在地	〒234-0056 神奈川県横浜市港南区野庭町 613
公園面積、公園種別	公園面積：2,213 m ² 公園種別：近隣公園
主な施設	25m×15mプール 深さ 1.0～1.2m 子供用プール 深さ 0.45～0.55m
特徴	市営野庭団地の中にあり、家族連れが目立つプール
公園開園日	昭和 53 年度

公園名	大坂下公園プール
所在地	〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 2974-1
公園面積、公園種別	公園面積：1,354 m ² 公園種別：街区公園
主な施設	25m×8mプール 深さ 1.0～1.2m 子供用プール 深さ 0.4～0.6m
特徴	プール以外の園地が極めて少なく、駐輪スペースが課題となっている
公園開園日	昭和 49 年度

2. 指定管理者概要

指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ
代表者名	福士 昌
所在地	東京都江東区大島 1-9-8 大島プレールビル 5 階
指定管理期間	令和2年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	野庭中央:平成 18 年 9 月 大坂下:平成 22 年 4 月

(事業報告書様式2)

1. 管理運営体制(事業計画書様式2)の報告

○本年度の基本的な管理運営方針

“地域住民に愛される「なくてはならない」施設”といったビジョンを達成するため、下記 5 つのミッションを定め、各ミッションに沿った取り組みを実施しました。

①安全安心 ②地域密着 ③環境配慮 ④コンプライアンス ⑤効率・効果

○運營業務の実施計画・取組

指定管理期間の最終年度であったため、提案事業を全て履行し、事故等を発生させないためのプール運営を心掛けました。また、次期指定管理者への業務引き継ぎについても円滑に引き継げるよう努めました。

○管理運営体制、人員配置と研修計画

野庭中央公園プール及び大坂下公園プール			
時期及び時間帯	施設長	監視員	受付員
①7月・9月の平日			
8:30-13:00	1	4	2
13:00-16:30	1	5	2
16:30-18:30	1	4	1
②7月・9月の土日祝日及び8月全日			
8:30-16:30	1	5	2
16:30-18:30	1	4	1

プール監視においては C・P・T・S・I といった5種類のポジションを利用人数・利用者層・構造(広さ・水深・死角の有無等)に応じて効果的に配置しました。また、要注意箇所・要注意利用者を押さえ、効率的な監視業務を行うとともに、スタッフが適正な休憩を摂れる状況を確保し、スタッフの熱中症予防対策にも配慮しました。受付員は原則 2 名体制とし、利用者の体調確認、整理券の配布、各所消毒作業を実施しました。

※研修については事業報告書様式8に記載

2. 利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告

○自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

提案事業については、下記基本方針に基づいて実施しました。

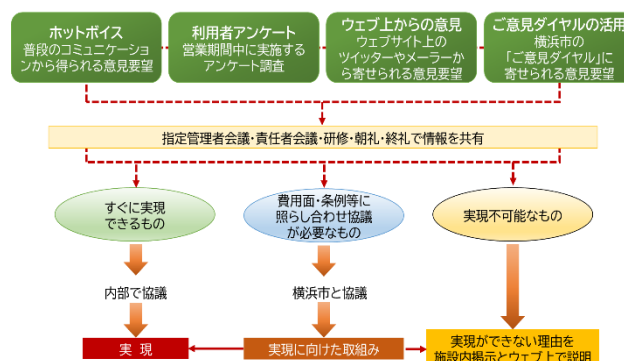
- 地域住民の健康増進の場としての役割
- 子どもたちの「冒険の場」「社会勉強の場」としての役割
- 水の安全教育を普及する場としての役割
- 地域住民の憩いの場としての役割

今年度は人数制限等なく営業を行うことができたので提案事業を全て履行することができ、公園プールの魅力向上に寄与することができました(事業報告書様式9 参照)。

○市民サービス向上取組の考え方

当団体は、「ホットボイス」「利用者アンケート」「ウェブサイト」「ご意見ダイヤル」など多様な方策によって利用者の意見や要望を吸い上げられるような体制を整えました。

令和6年度は営業の可否についてのお問い合わせを多くいただきましたが、それぞれの問い合わせに迅速に対応するとともに、ホームページや SNS を利用して情報の周知に努めました。



○災害時の緊急対応

屋外プールは、利用者が天候の影響を直接受けるため、台風対策、低温対策、落雷対策、光化学スモッグへの対策をあらかじめ講じておきます。

横浜防災情報 E メールサービスからの情報を効果的に活用する準備を整えました。

事象	事前対応	事後対応
台風	- 飛ばされやすい物、倒れやすい物を撤去、移動、固定する。 - 接近状況によっては早めの中止決定を行う。	- スタッフは、早めに出勤し、飛来物の撤去や水中の混入物の除去を行う。 - 河川増水の恐れがある場合は、河川に近づかないように周知する。
低温	- 水温が 22℃未満又は水温＋気温が 48℃未満の場合は供用を中止する。 - 入場時に現在の水温と気温をお伝えする。	顔色が優れない方や震えている方がいた場合は、乾いたタオルで体を拭き毛布や簡易湯たんぽで保温する。
落雷	積乱雲が近くで発生したら、雷を予見し事前の注意放送を流す。	雷が接近した場合は、直ちにプールからあげて建物の中へ避難させる。
光化学スモッグ	メールサービスより「本日は光化学スモッグ発生のおそれあり」の配信がある場合は、受付にその旨を掲示し、注意を呼びかける。	「注意報」発令時は、放送での周知とともに受付にその旨を掲示する。 「警報」発令時には、直ちにプールからあげて待機または帰宅を勧める。 - 目や喉の痛みを訴える方がいる場合は直ちに洗眼、うがいを勧める。

○広報・プロモーションの取組

以下の方策によって各施設の広報を実施しました。

手 段	内 容
各区広報誌の活用	プール開催前に、今年度の開催時期や利用料金等の案内を各区広報に掲載していただきます。
地域情報誌等での PR	地域情報誌で、各プールの紹介をしていただきます。
専用ウェブサイトの運営	専用サイトを運営し、施設情報やイベント情報を PR します。 ※ツイッターによる双方向の情報交換を行うなど積極的な情報発信に努めています。
オリジナルキャラクター	当社のオリジナルキャラクター「たこ Bay」を活用し、親しみのある PR を行います。

3 維持管理(事業計画書様式4)の報告

○公園の維持管理の基本方針

プール営業期間前、営業期間中、営業期間終了後の3期に分けた計画を作成し、維持管理を行いました。

①営業期間前

施設(排水口・給排水設備・電気設備・プールサイド・プール躯体・管理棟躯体・更衣ロッカー・ろ過機・滅菌機・放送設備・管理棟諸室)の一斉点検を行い、営業開始に向けた不具合箇所等の確認と補修を行いました(プール躯体や排水口は、水を抜いた状態で点検しました)。排水口の点検写真については各施設に掲示を行いました。

②営業期間中

公開時間前、公開時間中、公開時間後に分けて日常点検を実施しました。

③営業期間終了後

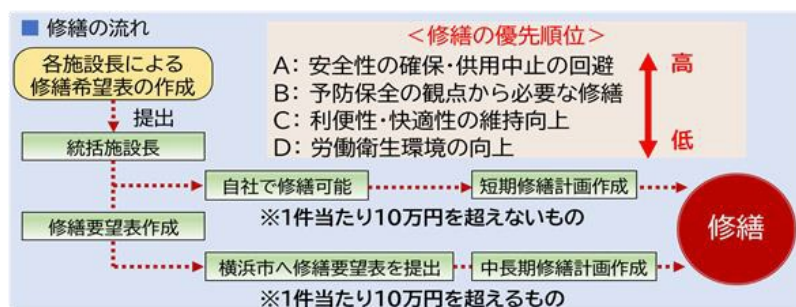
月1回以上施設巡回を行い、点検作業を実施しました(点検結果は月報にて報告)。

○公園施設・設備の維持管理

年間作業計画に基づき、専門性の高い業務については市内業者を中心に業務委託を行うことで適切な維持管理に努めました(事業報告書様式10参照)。

○公園施設・設備の修繕計画

毎年プール営業期間終了後に右図の優先順位に基づき修繕希望表を作成します。利用者の安全性の確保に関わるもの及び放置することで施設の供用中止につながるものを最優先順位(A)とし、予算の中で計画的に修繕を行いました(事業報告書様式4参照)。



○樹木・植栽等の管理

毎月の定期巡回時に除草作業や落ち葉掃きを行うことで景観保持に努めました。

○巡視・清掃

巡視については、プール監視を行う上で”視野が全体に行き届いていること”、“注意の伝達ができること”、“救助活動に結び付けられること”の3点を意識し、事故の未然防止に努めました。

日々の清掃は、(1) 清潔な施設の維持 (2) 不具合箇所の早期発見 (3) 従業員の施設詳細の掌握といった視点で実施し、特に汚れやすい箇所(トイレ、更衣室、利用導線)は、重点箇所として、営業中も適宜清掃を行いました。

(事業計画書様式3)

1. 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績

大坂下公園	有料施設 利用回数	人数 【単位：人】	稼働率 (営業日数)		利用料金 収入実績 【単位：円】
			【単位：日】	【単位：％】	
7月	19	4989	19	100%	804620
8月	31	5666	29	94%	750080
9月	1	24	1	100%	3050
合計	51	10,679	49	96%	1,557,750

野庭中央 公園	有料施設 利用回数	人数 【単位：人】	稼働率 (営業日数)		利用料金 収入実績 【単位：円】
			【単位：日】	【単位：％】	
7月	19	4781	19	100%	724770
8月	31	5014	29	94%	626230
9月	1	87	1	100%	8110
合計	51	9,882	49	96%	1,359,110

※7月第二土曜日から9月第一日曜まで公開しています。

大坂下公園・野庭中央公園プール 令和6年度 事業報告書

(事業報告書様式4)

大坂下公園プール

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者又は直営	対応状況

※今年度は修繕の実績がありません。

野庭中央公園プール

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者又は直営	対応状況
2月12日	窓ガラス交換	55,000 円	OACS 株式会社	履行済み

※今年度は修繕の実績がありません。

(事業報告書様式 5)

令和5年度増減備品一覧

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	

※今年度、備品の増減はありませんでした。

事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容	対応結果
1			
2			

※特にありませんでした。

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1			
2			

※特にありませんでした。

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

実施期間:令和6年 8 月 15 日～9 月1日

回答件数:大坂下 100 件、野庭中央 100 件

令和6年度利用者アンケート集計結果

1.性別

	男性	女性
大坂下	67	33
野庭	52	48

2.年齢

	～15歳	16～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
大坂下	56	0	3	18	14	6	3	0	0
野庭	38	1	5	21	22	7	5	1	0

お住まい

	青葉	旭	泉	磯子	神奈川	金沢	港南	港北	栄	瀬谷	都筑	鶴見	戸塚	中	西	保土ヶ谷	緑	南	市外
大坂下	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98	0	0	0	0	0	0
野庭	0	0	0	1	0	0	89	0	2	0	0	0	3	0	0	1	0	4	0

プールに来た理由

	健康増進	泳ぎの練習	水遊び	日光浴	イベント参加	その他
大坂下	13	21	63	0	3	0
野庭	15	12	68	3	2	0

プールの利用頻度

	ほぼ毎日	週3～4回	週1～2回	はじめて
大坂下	16	25	55	4
野庭	14	32	49	5

訪れた場所

	25m	子ども用	どちらも
大坂下	81	13	6
野庭	76	8	16

来園手段

	徒歩	自転車	バイク	自家用車	電車	バス	その他
大坂下	42	48	0	4	0	6	0
野庭	41	32	5	16	0	6	0

プールの情報入手方法

	通りすがり	口コミ	ホームページ	広報よこはま	X(旧Twitter)	その他
大坂下	27	36	24	3	1	9
野庭	32	23	34	4	1	6

再来希望

	また来たい	もう来ない	分からない
大坂下	98	1	1
野庭	95	0	5

プールの満足度

施設の清潔さについて

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	76	21	0	3
野庭	86	13	0	1

施設の利便性について

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	68	31	1	0
野庭	46	43	4	7

安全性について

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	83	17	0	0
野庭	76	23	0	1

プール内外の案内について

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	79	20	0	1
野庭	68	32	0	0

イベント、催しについて

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	91	8	0	1
野庭	86	12	0	2

職員の対応について

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	86	13	0	1
野庭	82	16	0	2

総合満足度について

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	92	8	0	0
野庭	87	13	0	0

自由意見

○大坂下公園プール

- ・ 安いところが良い。
- ・ 近くて遊びに来やすい。
- ・ 楽しかった。
- ・ また来年も来たい。
- ・
- ・

○野庭中央公園プール

- ・ 毎年利用しています。また来年も来ます。
- ・ 夕方料金が安くて助かる。
- ・ スタッフが優しく丁寧だった。接客態度が良かった。
- ・ 地域に密着していると思う。
- ・ ハムスターボールができて楽しかった。
- ・ 毎年楽しみにしています。

(事業報告書様式8)

研修実施報告

【施設長対象の研修】

	実施日	研修名	内容及び効果
1	6月15日	管理運営体制について	運営体制の把握／各種連絡先の確認
2	6月15日	労務管理について	労働関係法令の基本的事項の理解／就業規則の理解／ハラスメントについて／勤務シフトの組み方 等
3	6月15日	個人情報保護研修	プライバシーマークの規定に基づいた個人情報保護研修
4	6月15日	施設の把握	各種バルブ関係、止水栓、吐出口／備品等の確認／供用スペース(トイレ・更衣室) 等
5	6月15日	基本業務研修	利用料金、利用時間、利用規則等／業務の流れや決まりごとの確認
6	6月15日	機械操作研修	ろ過機洗浄手順、滅菌機操作手順／薬品取扱方法／券売機操作手順／ろ過ポンプの緊急停止ボタンの確認
7	6月15日	管理書類の記入方法	管理日誌、拾得物記録／遺失物対応表、事故対応表／トラブル報告書記載方法と留意点
8	6月15日	金銭取扱研修	つり銭のセット／売上金の集計／金銭の保管方法／集金時の対応等
9	6月15日	トラブル等対応	悪天候時の対応／光化学スモッグ発生時の対応／事故時の対応(非常口・救急導線の確認等)／AED・レスキューキット使用方法／防犯研修(県警の協力)

【監視員・受付員を対象とした研修】

	実施日	研修名	内容及び効果
1	7月6日 7月7日	施設の把握	供用スペース(トイレ・更衣室・シャワー等)／プールの大きさや水深等の確認／ろ過ポンプの緊急停止ボタンの確認
2	7月6日 7月7日	基本業務研修	利用料金／利用時間／利用規則等業務の流れや決まりごとの確認 等
3	7月6日 7月7日	接遇研修	基本的マナー／言葉づかい／立ち居振る舞い服装／髪型 等
4	7月6日 7月7日	個人情報保護研修	公園プールで取り扱う個人情報とその適切な取扱いについて
5	7月6日 7月7日	水面監視業務について	監視の心構え／各ポジションの役割／発見と通報の重要性／挨拶・声がけの重要性／定時水底安全確認時の留意点 等
6	7月6日 7月7日	受付案内業務について	受付案内手順／各種チケット類の取扱い／両替・領収書の対応 等
7	7月6日 7月7日	水質測定の手順	気温・水温の測定／残留塩素濃度の測定／PHの測定 基準値と異常時の報告義務
8	7月6日 7月7日	蘇生法研修	蘇生法の手順／AEDの使用方法について／ 訓練人形とAEDトレーナーを使った反復訓練
9	7月6日 7月7日	救助訓練	泳がない救助／泳いでの救助／運搬法／反復訓練

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧(自主事業含む)

事業名		事業内容・実施結果	参加人数	実施日
1	やごとり (野庭中央)	プール清掃の排水前にやごとりを実施します。	8	6月
2	スタンプカードの発行 (全施設)	ポイントが貯まると無料券になるスタンプカードを発行し、利用促進を促す。	-	公開期間中
3	こども110番の家 (全施設)	地域の施設として地域防犯に協力し、子どもに対する犯罪を防ぐ	-	公開期間中
4	夕方割チケットの販売 (全施設)	16時以降に1時間50円で25mプールを利用できるチケットを販売します。	-	公開期間中
5	セット券の販売 (全施設)	1時間130円で25mプールと子供用プールを同時に利用できる券を販売します。	-	公開期間中
6	地域へのAED無料貸与 (全施設)	公開期間外に近隣の施設等にAEDを貸し出すことで地域全体の救急対応能力の向上を図る。	-	公開期間外
7	スイミングレーンの設置 (全施設)	泳ぎの練習をしたい方向けにロープで区切った専用コースを設置します。	-	公開期間中
8	機関紙の発行 (全施設)	年一回、施設の情報や事業のPRを兼ねた機関紙を発行し配布します。	-	公開期間前
9	Twitterの運用 (全施設)	事業のPRや休場情報、利用者意見の収集のためTwitterを活用します。	-	通年
10	近隣スーパーマーケットとの提携(野庭中央)	買い物したレシートを持参した利用者にはスタンプカードのスタンプを3つプレゼント。	-	公開期間中
11	プール縁日 (全施設)	ヨーヨーすくいなどの賑やかなイベントを実施して利用促進を促す	519	8月日曜日
12	サンデー親子スイミング (大坂下)	親子で参加できる水泳教室で泳ぎを覚えるための基礎づくりを目指す。(対象:未就学児と保護者5組)	5	7/24
13	泳力検定会 (全施設)	独自の泳力検定カードを用いて検定会を実施する。	30	毎週日曜日
14	大感謝祭 (全施設)	利用者への感謝を込めて最終営業日に様々なイベントを実施する。	111	9月
15	いざという時の救急法 (全施設)	バイスタンダーの普及、養成を目的に実施。	12	8月
16	水の安全講習会 (全施設)	水辺のトラブルにおける自己防衛能力の向上を目指す。	23	8月

有料事業実施報告一覧(自主事業含む)

	事業名	目的・内容	参加人数	実施日	自主事業決算額	
					自主事業費 (円)	自主事業収入 (円)
17	ゴーグルの販売 (全施設)	利用者の利便性向上のためにゴーグルの販売を実施する。(1個1,500円)	9名	公開期間中	85,500円	13,500円
18	プールだいすき (全施設)	小学生を対象に5日間の短期水慣れ教室(定員:10名、参加費:3,000円)	2名	7月の5日間	30,000円	6,000円
19	目指せ25mクロール (全施設)	クロールで25m完泳を目指す水泳教室(定員:10名、参加費:3,000円)	3名	8月の5日間	30,000円	9,000円
20	ウォーターボール (全施設)	大きなボールの中に入って遊べるアクティビティを実施(定員:20名、300円)	84名	8月	16,000円	25,200円

(事業報告書様式10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	金額	年回数	実施月日
日よけテント着脱業務	日よけテント着脱業務	(株)戸塚テント製作所	424,056 円	2 回	7 月 2 日
券売機保守業務 (適時)	券売機保守業務 (適時)	グローリー(株)	0 円	適時	未実施
害虫駆除業務	害虫駆除業務	(株)シー・アイ・シー	22,000 円	1 回	6 月 18 日
廃棄物処理業務	廃棄物処理業務	横浜環境保全(株)	ごみ袋代のみ (消耗品で計上)	開場中	開場期間中
濾過機保守点検	濾過機保守点検	ユニ機工	76,500 円	3 回	6 月 8 日 9 月 16 日
濾過機保守点検	濾過機保守点検	富田屋管工株式会社	49,500 円	3 回	6 月 7 日 9 月 12 日
機械警備	機械警備	セコム(株)	549,120 円	通年	通年
プール水水質検査	プール水水質検査	ヒロエンジニアリング	193,267 円	2 回	7 月 28 日 8 月 20 日
消防設備点検	消防設備点検	松栄防災	88,000 円	2 回	9 月 27 日 3 月 22 日

大坂下公園・野庭中央公園プール 令和6年度 事業報告書

(事業報告書様式11)

収支報告書(指定管理事業のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
収入の部 (円)	(A)	(B)	(C=A+B)		(C-D)	
指定管理料	15,204,200	0	15,204,200	15,204,200	0	
利用料金収入	5,447,000	0	5,447,000	2,916,860	2,530,140	
自主事業収入	402,000	0	402,000	53,700	348,300	
雑入	0	0	0	0	0	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	21,053,200	0	21,053,200	18,174,760	2,878,440	

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
支出の部 (円)	(A)	(B)	(C=A+B)		(C-D)	
人件費	14,451,000	0	14,451,000	12,832,557	1,618,443	
給与・賃金	13,270,000	0	13,270,000	11,719,230	1,550,770	
社会保険料	0	0	0	0	0	
通勤手当	0	0	0	0	0	
福利厚生費	1,181,000	0	1,181,000	1,113,327	67,673	社会保険料含む
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	1,801,750	0	1,801,750	1,959,768	-158,018	
旅費	0	0	0	0	0	
消耗品費	783,250	0	783,250	1,092,827	-309,577	清掃時ガソリン代
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	126,000	0	126,000	134,890	-8,890	回数券ポイントカード等
通信運搬費	0	0	0	0	0	
使用料及び賃借料	808,500	0	808,500	648,051	160,449	
横浜市への支払い分	0	0	0	0	0	
その他	808,500	0	808,500	648,051	160,449	AED、高圧洗浄機、券売機等
備品購入費	63,000	0	63,000	63,000	0	コースロープ(5年間で按分計上)
保険料	21,000	0	21,000	21,000	0	当団体包括賠償責任保険で対応
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	0	0	0	0	0	
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	0	0	0	0	0	
自主事業費	250,000	0	250,000	161,500	88,500	物販品仕入費
管理費	2,874,900	0	2,874,900	1,371,616	1,503,284	
光熱水費合計	0	0	0	0	0	
光熱水費(電気)	0	0	0	0	0	
光熱水費(ガス)	0	0	0	0	0	
光熱水費(水道)	0	0	0	0	0	
光熱水費(下水道)	0	0	0	0	0	
清掃費	0	0	0	0	0	
修繕費	1,029,000	0	1,029,000	55,000	974,000	
機械警備費	554,400	0	554,400	545,600	8,800	
施設保全費	1,291,500	0	1,291,500	771,016	520,484	
施設(建物)・設備保守	105,000	0	105,000	103,950	1,050	
園地管理費	37,800	0	37,800	28,875	8,925	
その他保全費	1,148,700	0	1,148,700	638,191	510,509	濾過機保守点検、券売機保守点検等
公租公課	1,318,550	0	1,318,550	1,288,476	30,074	
公租公課(事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課(消費税)	1,318,550	0	1,318,550	1,288,476	30,074	
公租公課(印紙税)	0	0	0	0	0	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費	105,000	0	105,000	191,400	-86,400	求人広告費
雑費	252,000	0	252,000	84,575	167,425	駐車場代、ウェブサイト管理費
支出合計(b)	21,053,200	0	21,053,200	17,889,892	3,163,309	
差引(a-b)	-0	0	-0	284,868	-284,869	

(参考)指定管理事業外の収支

科目 (円)	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
設置管理許可収入合計	240,000	0	240,000	213,969	26,031	自動販売機設置
設置管理許可支出合計	55,000	0	55,000	40,990	14,010	
差引	185,000	0	185,000	172,979	12,021	

今年度の収支報告

・人件費については、暦の都合上例年より開催日数が少なかったことと悪天候による休場もあったため、予算よりも少ない支出額となりました。

・物価上昇の影響により消耗品費、賃借料について予算より多い支出額となりました。

・修繕費について、アフターコロナの影響で集客(収入の確保)が難しかったため、安全性の確保と営業中止にならないための必要最低限の修繕を実施しました。

(事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

目標設定の視点	計画時の取り組み内容及び 具体的な数値目標	実績	自己 評価	改善点等 今後の取組
業務運営1 (事業計画書様式2: 運営業務の実施計画・取組)	“地域の夏の風物詩”として地域住民に愛される「なくてはならない」施設を目指すべく、計画書に記載した各取組みを適切に実行していく。	大きな事故やトラブルなくプール公開期間を終えることができました。 次期指定管理期間に向け、適切な引継ぎが行えるよう業務整理を行いました。	○	次期指定管理期間に向けて市民利用に影響の出ないよう引継ぎ書の作成と併せて現地での引継ぎ作業も行いました。
業務運営2 (事業計画書様式2: 管理運営体制、人員の配置と研修計画)	計画した研修は100%履行して利用者アンケートの「職員の対応について」の項目についての「満足」回答率を80%以上とする。	従業員研修会は7月6日、7日に実施しました。 「職員の対応について」の項目について「満足」回答率は84%となりました(2施設平均)。	○	数値目標を達成することができましたが、より良い管理運営を実行するための研修計画を再考して参ります。
業務運営3 (事業計画書様式3: 利用者サービスの向上・利用促進策)	提案している事業の実施やサービス向上策、施設の魅力向上策の履行率100%とすることで利用促進を図る。	利用者アンケートの「再来希望」について「また来たい」回答率は96.5%となりました(2施設平均)。	○	次期指定管理期間に向けて市民利用に影響の出ないよう引継ぎ書の作成と併せて現地での引継ぎ作業も行いました。
業務運営4 (事業計画書様式3: 広報・プロモーションの取組)	広報・プロモーションの取組に記載した取組の履行率100%。	広報・プロモーションの取組については100%履行することができました。	○	取組内容をただ履行するだけではなく、より効果的に広報・プロモーションができるよう取組内容についても精査していきます。
業務運営5 (事業計画書様式3: 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	プール運営を通して「健康増進」「泳力向上」「水難事故防止教育」といった面で貢献するための事業を4件実施。	4つの事業を実施しましたが、AEDの無料貸与については実績をつくること出来ませんでした。	△	計画通り履行できるよう引き続き事業のPRをしていきます。

目標設定 の視点	計画時の取組み内容及 び具体的な数値目標	実績	自己 評価	改善点等 今後の取組
業務運営6 (事業計画書様式3: 本市の重要施策を 踏まえた取組・環境 への配慮)				
業務運営7 (事業計画書様式3: 本市の重要施策を 踏まえた取組・環境 への配慮)	適切な水質管理を行うこ とで水資源の節約に努 め、水道使用量の前年比 1 割減を目指します。	猛暑の影響により水道使用 量は前年比 1.01 倍という 結果になりました。	△	今年度は晴天率が高く猛 暑が続いたことから目標 未達でした。給水するタイ ミング、給水量を適切に管 理することで引き続き節 水に努めます。
業務運営8 (事業計画書様式4: 公園の魅力を高め る施設保全・管理)	適切な日常点検と清掃を 行うことで安全・安心・快 適に利用していただく (利用者アンケートの「施 設の清潔さについて」「安 全性について」の項目に ついての「満足」回答率を 80%以上とする)。	利用者アンケートの「施設の 清潔さについて」の「満足」 回答率 81%、「安全性につ いて」の項目についての「満 足」回答率 79.5%という結 果になりました(2 施設平 均)。	△	清潔さについては、施設の 老朽化が「満足」以外の回 答理由の多くを占めてい ると思われるため、利用者 目線に立ち、適切な施設保 全・管理を実行することで 左記項目について満足度 を向上させることを検討し ます。
業務運営9 (事業計画書様式4: 施設(建物等)、設備 の維持管理、修繕計 画)	横浜市公園施設点検マニ ュアルや各種法令に基づ いた点検、保守管理の実 施を徹底する。	月 1 回の定期巡回に合わせ て毎月公園施設通常点検を 実施し、12 月には公園施設 詳細点検を実施しました。	○	プール公開期間は終了し ましたが、引き続き適切な 維持管理に努めて参りま す。
業務運営10 (事業計画書様式4: 樹木、植栽等の管 理)	施設周辺の除草、落葉清 掃については、月 1 回の 定期巡回時にこまめに実 施し、常に整然としてお くことで公園内の景観保 持に努めるとともに、施 設内への侵入や悪戯の抑 止に努める。	除草や剪定については月1 回の定期巡回時に随時実 施することができました。	○	各施設、管理地外からの樹 木の侵入も多数あるため、 公園管理者等と協議し、適 切な管理に努めて参りま す。
業務運営 11 (事業計画書様式4: 巡視・清掃)	30 分に 1 度の定期巡回 の際に更衣室、トイレ等 の巡回を行い安全確認、 簡易清掃、消耗品の確認 を行います。また、プール サイドに設置しているビ ニールプールは最低でも 1 時間に 1 回水を交換 し、消毒用の液体塩素を 投入して適切な水質管理 に努めます。	プール公開期間中は、清潔 な施設の維持、不具合箇所 の早期発見、従業員の施設 詳細の掌握といった視点で 巡回を実施し、特に汚れや すい箇所(トイレ、更衣室、利用 導線)は、適宜清掃を行いま した。	○	プール公開期間は終了し ましたが、引き続き適切な 維持管理に努めて参りま す。
収支 (事業計画書様式7: 収入確保、経費節減 策)	スケールメリットを活か して経費削減を図ること と、コロナ対策によって 生じる収入減少のリスク を考慮した上での収支計 画を立てます。	消耗品については一括購入 することで経費削減に努め ました。暦の都合上例年よ り開催日数が少なかった ことと悪天候による休場 が複数日あったため利用 料金収入を予算通り確保 することができませんでした。	△	計画通り履行できるよう引 き続き適切な予算管理に 努めて参ります。